

# 岳南会ニュース

第24号

発行  
平成26年1月1日  
長野県野沢北高等学校  
TEL 0267 (62) 0020  
岳南会  
TEL・FAX 0267 (63) 6664  
印刷 (株)佐久印刷所



岳南会会長  
高見澤俊雄  
(51回)

## 時代の波に棹さして

頌春

創立以来百十三年を閲し、平成二十六年の新春を壽ぎながら、会員諸氏の日頃のご支援ご協力に感謝申し上げます。

昨年一月の代議員会議及び総会にて、昭和四十八年から四十



学校長  
青柳 淳  
(68回)

## 時代の大きなうねりの中で

時代の変化はめまぐるしく、新しい時代にふさわしい新しい仕組みをつくることは困難を極めております。

そのような状況の中にあっても、歴史と伝統を背景として、野沢北の先輩から後輩へと受け継がれる思いには特別なものがあり、この春には54回卒業生、59回卒業生の記念会が開催され、

年間（副会長三十年、会長十年）本会の発展・充実に尽力されました沼田秀人会長が勇退され、その長年にご労苦に對しまして、深甚なる敬意と感謝を、先ず以て捧げたいと思ひます。そして身不肖なる私がその後を襲うことになりましたので、難局直面の予測の中、倍旧のご協力をお願いする次第です。

さて、母校野沢北高は、社会的状況の変化（情報化・グローバル化・少子化等）の中でも、創立以来の文武両面の活躍や進路実現など、変らぬ成果を挙げ続けておりますが、実は、それを越える変化が母校を取巻く状況に生じています。即ち、長野県下では少子化を承けて、高校第一次再編の統廃合を既に実施中ですが、平成二十九年年度から普通科を中心とした高校第二次

秋には79回卒業生の記念会がありました。旧交を温めるとともに、後輩たちのために記念品の御寄付をいただくなど、学校としては、恐縮してしまふようなご厚情をいただいております。

日々の高校生活を地道に誠実に送るところから、本校の人間育成は行われていると考えます。時代の最先端をリードする宇宙飛行士の油井亀美也さん、アニメの新海誠さんをはじめ、個性的で魅力的な人間を多く生み出している背景は、本校教育が幅の広さや奥の深さを有しているからに他ならないからだと思います。

再編の統廃合を実施すべく、県教委が立案の緒に就く見通しです。従って、本校も、明治三十四年の創立以来、初めて、統廃合の嵐の中に身を置くことになろうとしています。

岳南会としましては、これらの時代状況の変化の中で、

- (1) 長野県高校第二次再編対応
- (2) 進路実現維持向上への対応（中高一貫教育導入の検討）
- (3) 岳南会活動協力金の納入による母校支援強化

を念頭に、岳南会員のご支援はもとより、母校校長先生をはじめ、教職員の方々のご理解とご協力を得て、この難局に對応してまいりたいと考えておりますので、よろしくお願ひします。

以上、年頭にあたり所感を述べ、この一年を着実に充実してまいれる所存です。

アングロサクソンの評価制度が幅を利かせ、役所でも会社でも短期間に成果を挙げるものが求められるようになっていきます。このことが、研究者の実験データ偽造や製薬会社の治験データ偽造につながっているようにも思われます。ハンドルのあそびや懐の深さといった言葉で表現されるようなゆとりが世の中から失われつつあるように思われます。

地道な野沢北スタイルの中から、人間としての軸がしっかりした奥行きのある人材が育つてくれることを願っております。

総会は、恒例の一月五日、佐久ランド・ホテルにて開催、冒頭挨拶は沼田秀人会長、続いて青柳淳校長の挨拶及び学校近況報告があり、議事に入り、昨年十月、「岳南会会員名簿」の五年ぶりの発刊が報告された。

議案では中島忠利役員銓衡委員長（軽井沢支部長）から役員銓衡結果が報告され承認された。

〔退任役員〕

- 沼田 秀人会長 (46回・中込)
- 小宮山みよ子副会長 (60回御代田)
- 竹内 健 監査 (49回・野沢)
- 白田 善和 監査 (50回・白田)

〔新任役員〕(〇印は新役員)

- 高見澤俊雄会長 (51回佐久町)
- 井出 公陽副会長 (51回・白田)
- 柳澤 重也副会長 (60回・浅科)
- 〇池内 満子副会長 (62回岩村田)
- 岩間 辰志副会長 (54回・高瀬)
- 青柳 淳副会長 (68回・穂積)
- 〇仁科英太郎 監査 (58回・前山)
- 〇篠澤 一平 監査 (60回岩村田)
- 白井 正幸 監査 (61回・岸野)

なお、退任の沼田会長及び小宮山副会長に感謝状が贈られた。

記念講演は、大塚隆一読売新聞編集委員 (69回・中込) により、演題「変わる世界と日本の選択」のもと、隣接国家との摩擦に苦慮する我が国の進路を豊富な資料を駆使し話され、好評だった。

この後、母校吹奏楽班による演奏を聴き、百五十余名参加で盛会の新年懇親会で交歓した。

(なお、東京岳南会長は、六月の総会において、岩間会長が退任され、後任に井出重夫氏(58回)が就任し、同時に岳南会副会長となっています)



この頃の雑感

長野県監査委員事務局長

原 修 二 (70回)

長野県は、男女ともに平均寿命が全国で一番長い長寿県です。でも、もとより野沢北高の先輩各位も御壮健にて御活躍されている方が大勢いらっしゃいます。今回寄稿を依頼されましたが、私の在学時、また卒業後の同窓会活動からみても、いかがなものかと、未だ承諾したことを後悔しています。

そうはいっても、何をしたらめようかと模索していた頃、甲子園では高校野球が行われていました。私は昭和49年3月に卒業しましたが、その年の夏、野沢北高校は初めての甲子園出場を果たしています。

今夏の甲子園優勝校である群馬県の高校の校歌を耳にしたところ、どことなく聞き覚えのあるフレーズに気がきました。調べてみれば、野沢北高校歌と同様、草野心平氏の作詞でありました。とても懐かしく高校生活の一コマが思い出されました。振り返れば、大変個性の強い先生方に囲まれていたように思います。

甲子園出場時の監督であった数学のY先生は、私が3年生の時の秋、北信越の大会で準優勝

し、春の甲子園に出場のチャンスがあったことを捉えて、「我が校が甲子園に出場する確率は？」と確率の問題を授業で取り上げたとき間伝えられました。残念ながら、私は文科系であったので、確認しておりませんが、クラス担任であった英語のB先生は、工業高校を卒業された後、苦学されて英語の先生になられた方で、先生が授業や校内試験で好んで取り上げられた問題形式は、実際私の受験した大

学入試でも出題され、お陰さまで完璧に解答できました。在学時の班活動は文科系志望

でありながら、理化班の所属でした。顧問であった化学のH先生は、野沢北高の在籍期間が長く、私の叔父たちもお世話になっており、北高の歴史的な存在でもありました。若干女性的な雰囲気があり、写真好きな先生で、被写体となった「美少年たち」も多かったようですが、自分は残念なことに被写体にはなりませんでした。

世界史のN先生の授業は、古代ローマの「パックス・ローマナ」に、力点を置いていたもので、今でも記憶に残っています。当

時はラジオの深夜放送を聞きながら、夜更かしすることが多かった私は、ある日、眠かったせいか頬杖を突きながら授業を受けていたところ、教壇をツカツカと降りてきたN先生から拳骨を見舞われます。「何だ、その態度は！」と。黙っていれば良いものを「癖ですから。」と言うや否や「人間なくて七癖、あつて四十八癖！」ともう一発。(今の時代なら体罰とか言うのでしょうか。)

こここのところ、長野県教育

をめぐっては、メディア等で取り上げられる課題がいくつもあつて、その信頼が揺らいでいます。従前に県教育委員会で仕事をしていたので、忸怩たる思いですが、ごくごく一部を除けば、先生方は、現場で頑張っています。学校・先生・生徒、各々が頑張っていること、長所を全面にアピールして欲しい、と思つています。今後とも、エールを送り続けたいです。「真善美ひたに追いつく眉あげよわれら朋がら」

東京岳南会 第53回総会ご案内

日時 2014年6月7日(土) 午後2時～  
会場 日本教育会館・喜山倶楽部 東京都千代田区一ツ橋2-6-2  
Tel 03-3262-7661

第一部(午後2時～) 総会・三二講演会  
第二部(午後3時～5時) 懇親会

会費 6,000円(懇親会費・通信費など) 2,000円(学生)  
新会員(当年高校卒業生)はご招待

当番幹事 76回(昭和55年卒) 86回(平成2年卒) 96回(平成12年卒)

連絡先 東京岳南会幹事長 小井戸大介03-5651-3300 090-5442-0633

関西岳南会 平成26年度総会・懇親会 ご案内

日時 平成26(2014)年 5月17日(第三土曜日) 午後2時30分～

会場 大阪弥生会館 大阪市北区芝田2-4-53 Tel 06-6373-1841

総会 午後2時30分～ 懇親会 午後3時30分～5時30分 (関西鈴蘭会と合同で開催します)

会費 5,000円 (学生2,000円・26年卒業生は招待)

会長 関口哲生 43回  
副会長 井出千束 56回(高12) 佐塚浩 58回(高14) 相馬平 60回(高16)

連絡先 関西学南会事務局 中井良策090-4515-0770 E-mail roy2234nakai@ares.eonet.ne.jp

# 支部だより

## 小諸支部総会

### フェイスブックで 参加呼びかけ

去る六月十五日(土)に小諸支部総会を開催しました。参加会員は二十二名。昨年より五名ほど減りましたが、しかし会の盛りあがりの雰囲気とすれば、優るとも劣らずの感あり：という総会でした。

例年、何かと公私共御多用にもかかわらず本年も本会の高見澤会長さん・母校青柳校長先生・本会事務局長原先生のお三方が御来賓として会に華を添えて下さり、総勢二十五名での総会。御来賓からのご挨拶や母校近況をお話いただき、事業報告(というより経過報告)や会計報告及び監査報告・役員改選(任期二年)など一応形式通りのことを行い、盛りあがったのは「第二部」の懇親会でした。時間の経つのも忘れ、和やかなとても楽しいひとときでした。

毎年、支部総会の折に頭を悩ませますが、呼びかけと一定の参加者集めで、正副支部長会や理事会でも話し合うのですが、なかなか良い施策が出てきませんそんな中で、昨年から若手役員などのご苦勞でフェイスブックによる参加呼びかけを取り入れ、その結果若い人たちが多く参加してくれるようになった

ことは大きな前進だと思っております。インターネットでのケースは若干あるもののフェイスブックによる参加呼びかけはおそらく小諸だけでは：とは青柳校長先生のお言葉でした。機械に強い若手役員に感謝です。

慣例で懇親会での乾杯の音頭は最年長会員にということになっていますが、気がついてみたら私自身であったことに驚き別の方にやっていただきましたが、時代の流れの早さを改めて感じたところです。今後は若い方々も積極的に役員に関与、総会にも多くの若人が参加してくれることを切に願っています。

### 平成26年度

### 総会のご案内

期日 一月五日(日)

午後一時開会

場所 佐久グランドホテル二階

(佐久市中込三一九一八)

### 議事

会務・会計決算・予算他

### 記念行事

(第一部)

記念ピアノ演奏会

小澤 英世 (73回卒)

(桐朋学園大学 音楽学部講師)

「故郷とベートーベン」

曲目：ピアノソナタ「情熱」他

(第二部) プラスバンド演奏

野沢北高校吹奏楽班

懇親会(午後四時三十分)

懇親会費 5000円

## 会員だより

### 「私の田舎」

私の生家を表に出て、南の角を見ると「お供え山」と呼ばれている「蓼科山」(山頂が丸くなっている、大きな御餅を神様にお供えしたように見える)があり、その裾野の佐久平を清流の「千曲川」が横きり、悠々と西北の方向に流れています。

この「千曲川」で、私は学校に入学する前から、魚取りに熱中したり、泳ぎも此処で覚えた大切な川でした。北の方を見れば、10月後半から4月半ばまでは、頂に薄つすらと雪を冠り、薄い白煙を東の方に棚引かせて悠然と立っている「浅間山」が「佐久平」を見下ろして居ります。そこが私の田舎です。

高校を卒業する少し前、私は大学に進学しようと、ある大学の入試を受けて帰ってきた翌日の早朝の事でした、一番上の兄が農作業に出掛けようとしている時、咯血してしまい、早速、入院となつてしまいました。止むを得ず、私が家業を手伝う事に心を固めました。

家業は水田の耕作が主業で他に酪農で乳牛が4・5頭、夏季は、養蚕で家中が蚕に占領されてしまいました。家の作業に一生懸命精を出しました。そして、漸く卒業式を迎え、受験は一時お預けにして、本格的に百姓に

精を出すことにしました。

そして、一年少々が過ぎ翌年の夏に、次兄から連絡が入り、「大学の進学について真剣に考えろ、農業は俺が行うから：」という嬉しい提案でした。次兄は静岡の会社に勤務しておりました。其処で、当方丁度その頃名古屋にいた同年の又従兄弟の友と一緒に受験勉強をしようとする誘いの連絡を呉れたので、早速その提言に乗り、かれが用意してくれた名古屋での下宿で二人共、其処で勉強のやり直しをする事になりました。

彼は商業高校を出て、名古屋で或る商店の従業員として就職していたのですが、今のままで将来が心配だ、出来れば学校の教員になりたいとの夢を抱いていました。其処で二人が一緒に受験勉強に励む事になり、名古屋の受験塾に入学し勉強する事になりました。

私は前年家で農業をしている時に経験した事ですが、牛を飼育していた時、一頭が飼料を全く食わなくなり慌てて、農協の獣医師と連絡を取ろうとしましたが中々取れず、三時間以上かかって漸く連絡が取れて、獣医師が懸命に治療をして呉れました。2時間以上掛けて漸く牛が物を食べ始めた時、診療をして

上原 正巳(51回高瀬)

いた彼が凄く喜び方を示した。それを見ていた私も感激と感謝の気持ちで一杯になり、ものが見えなくなりました。此れが私の「進路決定の原点」となり、大学は獣医学部に進む事になり、それが今日の私を創ってくれました。



勉強そっちのけ技研班で

まじめにいたずら三昧



荻原 明雄 (55回)

遙か昔になってしまった高校生活、今振り返ってもそのほとんどが思い出せなくなりました。しかし楽しかったことやものづくりで上手くいった思いは結構よみがえってくる。野球班始め運動関係の班は結構華やかで、応援の練習に出させられてしごかれた事も思い出される。私共のような班は外見からするとパットしない連中の集まりのようだった。しかし予算などは結構付けてもらい楽しく活動できた。

私達の高校生時代は男女共学とはいえ、同学年全部合わせても女生徒は20人に達しなかった。そんなわけで学芸祭に南高の女生徒をどう呼び込むか?と考えた時「男女識別機」を作って見たらどうかと言う事になり、こ

のちよつといい加減な識別機はたぶん笑いを誘って人気者になるのではないかと言う事で作ることにした。私共の高校生時代はやつと半導体が開発され販売が始まったばかりで、その部品は結構高価だった。そのため増幅制御は真空管式で、識別の切り替えスイッチは高感度リレーで行おうと言う事になった。どういう風に識別しようか?足から出る赤外線量を比較して多ければ女性、少なければ男性と言う事にしようと言う事になり、もしストラックス姿の女性は多分男性と表示されるだろうが、その場合は識別機のせいにして笑って勘弁してもらおう。多分南高の女生徒はスカートで来てくれるだろう、そして男性はストラックス姿だろうから何とかするだろうと言う事で製作に着手した。高感度リレーは高見沢電機から分けてもらおうと言う事で、高見沢電機に姉が努めていると言う友人から紹介してもらい、中込の高見沢電機に御願いに行った。こちらの使用したい理由とその動作電流などを話して、リレーを分けてもらう事が出来てまずリレーは手に入った。一番肝心な赤外線センサーを製作しなくてはこのセットは完成しないとと言う事で、ガラス封じのゲルマニウムダイオードを購入した。雑誌やカタログを見て変化することは記載されているが、実際やってみるとかなりの赤外線変化量がないとリレーは動かない事が解り、レンズや

回路など色々な実験をしてみても駄目で、学芸祭の開催日も迫り絶望的になってきた。夜遅くまで色々な方法を実験してみると、レフレクタを使用し大口径で赤外線を集めて小さなダイオードに焦点を集中させる方法が良いと言うことが解り、なんとか動く物が出来た。自転車の発電ランプの大きなレフレクタを使用して、電球の所にゴム栓をしてそのゴム栓にダイオードのリード線を突き刺して、光を当てながら集光の状態を確認してダイオードのリード線を曲げてその焦点に付けた。この完成したセンサーを机の下に置き、のぞき込まないと解らないようにして学芸祭でやってみた。皆まじめにこんなおもちゃみたいな物に男女の識別が出来るのだろうか?と考えてくれることがおもしろくて、その結果ランプが点灯するたびに大笑い出されることが多い。現在72歳になっ



ても、ものづくりを楽しんでいる。佐久市からの補助金と佐久商工会議所の協力により昨年はタイから輸入したツクツク(オート三輪)を電気自動車に改造し、「オカージ」という名の電気自動車を作った。公道走行は大変で仲間の協力で完成し、イベントに参加して子供達に喜ばれている。この車に使用した電池は大変優れた性能を持っており、自然エネルギー利用やスマートグリッド等への使用が期待されている。

でも、ものづくりを楽しんでいる。佐久市からの補助金と佐久商工会議所の協力により昨年はタイから輸入したツクツク(オート三輪)を電気自動車に改造し、「オカージ」という名の電気自動車を作った。公道走行は大変で仲間の協力で完成し、イベントに参加して子供達に喜ばれている。この車に使用した電池は大変優れた性能を持っており、自然エネルギー利用やスマートグリッド等への使用が期待されている。

関西岳南会の荻原邦夫氏から多額の寄付

岳南会第56回卒の荻原邦夫氏から、同窓会と学校に総額百万円のご寄付をいただきました。学校としては、理数科の活動資金・天体観測の際の活動費、課題研究の研究資金などとして使わせていただくことになりました。

荻原さんは、かつて何軒ものコンビニ経営の他、種々の事業をやってこられました。現在は、マンションの経営をしており、豊中市岡町北2丁目の自治会長を始め多数の役職について、地域のために熱心に取り組んでいます。ガーデニングにおいても日本有数の指導者で、この力量も地域づくりに充分生かされています。「凡事徹底、結果はついてきますよ」と語るお姿が印象的でした。

学校長 青柳淳





我々は、平成2年より同時代を生きる仲間として「岳南三八会」を結成。新年会、年2回のゴルフ等を通じ親睦を深めてきた。

昨年より実行委員会（黒沢委員長）を立上げ学校側と相談し美術室等8教室の暗幕と大型カラープリンターなど総額百万円相当を記念に贈ることとした。

同期生はこの趣旨に一二三名が賛同、当日の式典にも遠方より出席者を含め総勢72名が参加した。式典は来賓として井出岳南副会長（51回）青柳校長（68回）渡辺事務局長（69回）原担当教諭（70回）と全員OBを迎え、壇上に20年前30周年記念に寄贈した応援団旗を飾り行った。式典後、母校吹奏楽班の演奏に合わせ私共在校中に出来た

「校歌」を歌えば瞬時に50年前にタイムスリップ。懇親会の場面は高地君の「青春譜を歌った日」をお読み下さい。

翌日のゴルフ（岳芝会）は回を重ねて丁度50回と、くしくも50周年に相応しい回数となり、昨晩の二次会三次会を話題にいつも通り30名程で楽しんだ。

最後に今回の50周年に献身的に尽くされた箕輪一夫事務局長に謝意を表したい。会えば直ぐ

時空を超えて青き春（事務局 篠原捷四）



「青春譜を歌った日」

その日、千曲川のホテルは、三八会の粋な紳士、艶やかな淑女たちで賑わっていた。このこと出かけてはみたが、半世紀ぶりに会う同期生ばかり「どなたでしたっけ」と、声をかけるのも野暮なので、ただ笑っているしかない。その点、女性にはフランクだ。「わたし、

誰だかわかるかしら？」  
ひたひたの辺りにあの頃の面影を宿す淑女の言葉が緊張を和らげた。青春の恥じらいを失くした分、打ち解けるのも早い。  
母校を卒業してふる里を離れ、デラシネのような人生を送って来た者には五十年はあつという間に思える。しかし、物故者に

黙祷を捧げたとき年月の長さと言え重さを実感した。  
すでに三十人が不帰の人となつていて。若くして旅立った友、つい昨日まで老後を楽しんでいたのに、あつけなく逝った友もいる。生き方はどうあれ、それぞれ重い荷物を背負って生きて来たのだと、感慨を深くした。  
「次はいつやるだい？ 達者なうちに：」

祝賀会が終わると別れを惜しむ声が出た。それほど、老いの胸を満たすものがあつた。  
三八会の絆を培ってきたふる里の仲間と、遠く離れても、その温もりを忘れない仲間が再会を喜び合った人生の節目。譬えれば、互いにデュエットで歌った岳南会青春譜である。

高地英壽

事務局だより

○本号記事にありますように荻原邦夫氏から多額の寄付をいただきました。また、旧制野沢中学校第三十八回卒業生一同様からも四万円の寄付をいただきました。多くの卒業生のみなさまにご支援をいただいておりますことに厚く感謝申し上げます。  
○本会は主として野沢北高新入生入会金・卒業生終身会費と会員のみなさまからの協力で運営しております。近年、協力が少なくなっています。本号送付の際に同封しました振込用紙にてご協力いただけると幸いです。さらなるご協力とご支援を重ねてお願い申し上げます。



# クラブ活動報告 (主な結果のみ)

## 運動班

### ●野球

春季大会  
1回戦vs上田染谷丘 4対3  
延長13回勝ち  
2回戦vs上田西 0対7 7C負け  
選手権大会  
2回戦vs坂城 14対1 7C勝ち  
3回戦vs飯山北 5対2 勝ち  
4回戦vs上田千曲 1対10 7C負け

### ●陸上

男子  
県大会  
400H伊藤巧馬 63"61  
400三田隼太郎 53"41  
110H上原大知 予16"23  
準16"22  
決16"01 2位  
400H上原大知 62"41  
100石井雄大 11"62  
800柳沢慶 2"02"57  
北信越大会  
110H上原大知 予16"24

女子  
県大会  
やり投高野希恵 38m59 3位  
100H三浦早央里 19"21  
400H三浦早央里 81"94  
走高跳山我杏寿実 1m65 2位  
800小宮山悠 2'26"58  
1500小宮山悠 5'04"14  
400H木下真凜 74"52  
100金田華実 予12"77  
準12"40  
決12"66 4位  
200金田華実 予26"64  
準26"66  
決26"36 7位  
男子400R上原、石井、伊藤、三田 45"61  
女子400R金田、木下、三、山我 52"89  
男子1600R三田、碓氷、伊藤、柳沢 3'37"82  
女子1600R木下、土屋、三浦、山我 4'23"19

北信越大会  
高野希恵やり投 決40m288位(自己新記録)  
山我杏寿実走高跳 決1m64優勝全国大会へ(大分)優勝  
100金田華実 予12"59  
全国高校総体  
走高跳山我杏寿実 予1m67  
決1m62 12位

### ●剣道

女子  
団体戦予選敗退  
vs下伊那農業 0-3敗  
vs屋代 0-5敗  
vs木曾青峰 3-0勝  
女子  
個人戦井出初音 一回戦敗退

### ●ソフトテニス

男子  
団体戦トーナメント  
vs屋代3-0  
vs都市大塩尻0-2ベスト16  
個人戦  
木内・土屋ペアvs古屋敷・長瀬(上農)  
1-4 一回戦敗退  
女子  
団体戦トーナメント  
vs長野 1-21回戦敗退

個人戦  
佐々木・佐塚vs市川・山川(須坂東)  
2-4 一回戦敗退  
依田・市川vs北原・折井(東海大三)  
1-4 一回戦敗退  
村上・須田vs吉沢・飛矢崎(飯田風越)  
2-4 一回戦敗退

### ●テニス

女子  
団体戦  
2回戦伊那弥生 0-2 ベスト8  
個人戦シングルス  
2回戦野崎(松商学園) 0-8  
個人戦ダブルス  
1回戦佐藤・上田(伊那弥生) 6-7

### ●バスケット

男子  
1回戦vs赤穂 93-75  
2回戦vs長野俊英 73-54  
3回戦vs松本第一 50-112 ベスト8

女子  
1回戦vs塩尻志学館 69-8 5敗退

### ●ハンドボール

男子  
一回戦vs小海 26-21勝ち  
二回戦vs諏訪清陵 28-13勝ち  
準決勝vs長野南 21-25負け  
三位決定戦vs屋代 20-21 4位  
女子  
一回戦vs松本蟻ヶ崎 34-7 勝ち  
二回戦vs屋代 19-14勝ち  
準決勝vs上田染谷丘 31-21負け  
三位決定戦vs上田 16-13負け 4位

### ●卓球

男子  
学校対抗  
1回戦塩尻志学館 3-2  
2回戦長野商業 0-3 ベスト16  
ダブルス  
鈴木誠人・池田直希組 3回戦敗退  
ベスト16  
久保真・市川祐介組 1回戦敗退  
シングルス  
鈴木誠人 1回戦敗退  
女子  
学校対抗  
1回戦須坂商業0-3  
ダブルス  
大森美暉・風間咲希組 3回戦敗退  
ベスト16  
シングルス  
大森美暉 2回戦敗退  
風間咲希 1回戦敗退

### ●バドミントン

男子  
県大会  
1回戦vs長野 0-3負け  
1回戦宮崎(松川) 2-1勝ち  
2回戦杉山(長野商業) 0-2負け  
ベスト16  
女子  
県大会  
1回戦vs飯田女子 1-3負け  
1回戦vs金丸・小山組 0-2負け

### ●弓道

県大会  
団体戦予選26中(40射) 決勝トーナメントへ  
トーナメント1回戦  
伊那弥生ヶ丘13-12  
1回戦敗退 ベスト8

### ●水泳

男子  
県大会  
磯田涼太100m平泳ぎ1:06.13 1位  
200m平泳ぎ 2:21.35 1位  
井上 峻100m自由形 予選敗退  
200m自由形 予選敗退  
野中一平100m背泳ぎ 予選敗退  
200m背泳ぎ 予選敗退  
油井貴也200m自由形 予選敗退

## 母校近況



100m平泳ぎ 予選敗退  
茂原啓浩200m個人メドレー 予選敗退  
400mリレー 予選敗退  
400mメドレーリレー 予選敗退  
北信越大会  
磯田涼太100m平泳ぎ 1:05.80 4位  
200m平泳ぎ 2:21.05 4位  
女子  
県大会  
寺西里紗200m自由形 予選敗退  
100m背泳ぎ 予選敗退  
池添梨花 50m自由形 予選敗退  
100m自由形 予選敗退

### ●空手道

団体形 松商学園 0対5 1回戦敗退  
団体組 手松商学園 0対5 1回戦敗退  
個人形 小林理奈 1回戦敗退  
松本幸華 1回戦敗退  
相馬可純 1回戦敗退  
勝俣啓香 1回戦敗退  
個人組手 松本幸華 2回戦敗退  
小林理奈 1回戦敗退  
勝俣啓香 1回戦敗退  
相馬可純 2回戦敗退

### ●山岳

県高校総体女子チーム参加  
登山大会 5/30~6/1

### ●スケート

県高校総体  
500m菊原魁人 75"35 2位  
1000m菊原魁人 1'20"63 13位  
500m上原大知 76"73 4位  
1000m上原大知 1'18"55 7位  
全国高校総体(24年度)  
500M上原大知 77.61 16位  
菊原魁人 タイムなし  
1000M上原大知 01:19.6 27位  
菊原魁人 01:22.9 45位  
国民体育大会(24年度)  
500M菊原魁人 37.90 5位入賞

## 文化班

### ●将棋

県大会  
女子団体  
決勝戦 野沢北Bvs野沢南A 0対3 準優勝  
3位決定戦  
野沢北Avs野沢南B 2対1 3位

女子個人  
殿岡新菜優勝  
市村絵梨準優勝  
全国大会(長崎総文祭)  
女子個人  
殿岡新菜 2勝2敗 予選リーグ敗退  
市村絵梨 2勝2敗 予選リーグ敗退

### ●吹奏楽

県大会(B編成)  
銀賞(6位)

# 岳南会中高一貫教育研究委員会 経過報告

平成十一年四月、全国で初めて三校の公立中高一貫校が開設され、以来全国百八十五校を数えるまでに広がり、未設置は現在、富山県、鳥取県の二県のみとなっています。そして特筆されるのは、当該中学校から高校へ進級する際（無試験）に、新たに高校入試で合格した他の中学校出身の生徒が加わる、『併設型』と呼ばれる学校の数が急伸している、ということ。地元中学生にこれまでどおり門戸を開きつつ、他方で六年間のゆとりを生かして思考力や創造性、社会性（重厚な学力）を育むバランスの取れた校風が評価されている証左に他なりません。長野県教育委員会の基本方針も、この『併設型』の設置にあり、付属屋代中学（平成二十四年度開校）及び付属清陵中学（平成二十六年度開校予定）の骨格となっています。

さて、平成三十年度から実施される第二期再編計画に向けて、長野県教育委員会では今年度以降、本格的な検討が開始されると聞いています。この日程を意識しつつ、本委員会では今年度これまでに五回（第十七回から第二十一

回）の会議を開催し、テーマを「教育方針」「教育内容」「地域への啓発と組織化の方法」などにしぼりながら、議論を積み重ね合意事項をまとめていきます。母校将来構想委員会も「研究」からいよいよ「検討」の段階に入り、県外中高一貫校の調査や視察の計画が進んでいると報告を受けています。本委員会は、母校との連携をさらに強化し、教育改革に向けた母校の活動を今後も積極的に支援していきます。

（中高一貫教育研究委員長  
篠原 秀郷 65回）



## 平成25年 会務報告(総会1月5日以降、事務局把握分)

- |   |   |  |
|---|---|--|
| 1月5日(土) 第1回三役会・第1回代議員会<br>平成25年岳南会総会・佐久グランドホテル・参加者約170名・記念講演 読売新聞編集委員 大塚 隆一氏(69回)《変わる世界と日本の選択》※役員改選<br>(退任) 沼田秀人会長(46回・中込・昭和48年副会長就任・平成15年会長就任)小宮山みよ子副会長(60回・御代田)竹内健 監査(49回野沢)白田善和監査(50回・白田)<br>(新役員) 高見澤俊雄会長(51回・佐久町・平成21年副会長就任)井出公陽副会長(51回・白田)柳澤重也副会長(60回・浅科・新任)池内満子副会長(62回・岩村田・新任)岩間辰志副会長(54回・高瀬・東京岳南会長)青柳 淳副会長(68回・穂積・野沢北高校長)仁科英太郎監査(58回・前山・新)篠澤一平監査(60回・岩村田・新)白井正幸監査(61回・岸野) | 10日(木) 野沢北高教職員歓迎会開催・会長・副会長3名出席<br>13日(土) 関西岳南会開催(岳南会・鈴蘭会共同開催)大阪弥生生会館・出席者31名 会長・校長・事務局出席<br>18日(木) P.T.A三役会で内規に従い岳南塾費決算報告の承認を得た。<br>22日(月) 岳南54回生卒業55周年交歓会・出席者80名 会長・教頭・事務局長出席<br>26日(木) 第17回中高一貫教育研究会開催<br>27日(金) 佐久町支部総会開催・出席者22名・会長・教頭出席<br>5月24日(月) 岳南59回生卒業50周年祝賀会 出席者76名 副会長・事務局長・事務局出席<br>27日(月) 第18回中高一貫教育研究会開催<br>6月2日(月) 第13回戦没者慰霊追悼式・出席者20名・会長・3名の副会長・校長参列<br>8日(土) ①東京岳南会開催・日本教育会館で実施・会長・校長、卒業生年、事務局出席・会員92名出席 岩間会長退任し、新会長に井出亜夫氏(58回)就任(岩間氏に代わり岳南会副会長に就任)<br>②御代田支部総会開催・出席者11名・教頭出席<br>15日(土) 小諸支部総会開催・出席者25名・会長・校長・事務局出席<br>16日(日) 桜井支部総会開催・出席者30名・校長・事務局出席<br>20日(木) 前山支部総会開催・参加者20名・事務局出席<br>29日(土) 野球部OB会総会・出席者24名・会長・校長出席<br>30日(日) 岸野支部総会開催・参加者18名・事務局出席<br>7月9日(火) 第2回三役会・学校所有林視察 | 19日(金) 第19回中高一貫教育研究会開催<br>8月10日(土)~15日(木) 岳南展 野沢会館<br>岳南会員40名及び在校生出品・参観者約400名<br>第20回中高一貫教育研究会開催<br>9月27日(金) 28日(土) 野沢南高校を発展させる会 会長出席<br>11月9日(土) 79回卒「卒業30周年記念同窓会」佐久グランドホテルにて開催。会長、校長来賓として出席。<br>9日(土) 東支部総会・出席者11名・事務局出席<br>29日(金) 第21回中高一貫教育研究会開催<br>30日(土) 野沢支部総会・出席者20名・校長、事務局出席<br>12月7日(土) 野沢支部代表者会・同窓職員中田先生出席 荻原邦夫氏(岳南56回・野沢・関西岳南会)5月100万円寄贈(母校へ50万、岳南会へ50万)。旧制野中第38回卒業生一同より岳南会へ4万円寄贈。 |
|---|---|--|

## 平成26年 今後の会務計画(案)

1. 平成25年度 岳南会総会  
平成26年1月5日(日)佐久グランドホテル
2. 各支部総会(各支部予定による)
3. 代議員委員会(1月5日・8月の最終土曜日)
4. 役員会(3回・6月、8月、12月)
5. 岳南ニュース第26号発行、協力金依頼(12月下旬)
6. 会計監査(12月初旬)
7. 岳南会会計監査(12月初旬)

## 平成25年 岳南会会計決算書

平成24.12.1~25.11.30

収入総額 10,163,311円 支出総額 6,565,848円 差引残高 3,597,463円

【収入の部】		単位:円
項目	収入済額	備考
入会金	1,470,000	6,000円×244人(入学生) 6,000×1人(2学年編入生)
卒業生終身会費	1,210,000	5,000円×242人(H25年3月卒業生)
総会会費	585,000	5,000円×117人
代議員会等会費	8,000	三役会(2,000円×4人)
岳南会館維持管理費	611,666	2,500円×244人(入学生) 1,666円×1人(2学年編入生)
進路指導支援費	611,666	2,500円×244人(入学生) 1,666円×1人(2学年編入生)
岳南会活動協力金	2,162,800	1,000円(1口)×1,766口 50万円(荻原邦夫様)4万円(38回卒生様)
繰越金	3,227,071	
雑収入	277,108	預金利子、名簿等
合計	10,163,311	

以上相違ありません。

平成25年12月4日

会計監査 仁科英太郎 ㊟  
篠澤一平 ㊟  
白井正幸 ㊟

【支出の部】		単位:円
項目	支出済額	備考
会報発行費	1,674,778	会報印刷費、封筒印刷費、振込用紙印刷費、郵送料等
総会費	898,793	会場費、懇親会費、講師謝礼等
会議費	176,778	役員会、代議員会、会計監査等
支部会議費	538,170	祝儀、旅費等
中高一貫教育研究会費	62,822	会議、視察等
慶弔費	507,046	祝儀、饌料、香典、弔電、卒業証書筒、校章バッジ等
財産管理費	129,239	名義変更諸手続き料、固定資産税、山林管理費等
クラブ等後援費	500,005	全国大会補助、垂れ幕、広告料等
進路指導補助費	500,000	
岳南塾補助費	500,000	
会館維持費	940,114	会館電気料、会館電話料、会館消耗品費、会館修理費等
事務費	57,578	事務用品、葉書、封筒、賃金、切手、カートリッジ等
予備費	80,525	教室用緑化木
合計	6,565,848	

紙面の都合で、平成26年岳南会会計予算案は割愛させていただきました。

# 進路指導室から

平成二十四年三月の大学等合格者数は表の通りです。

センター試験が難化し平均点が大きく下がる中、受験生にとつては大変厳しい入試となりました。本校の生徒も苦戦を強いられましたが、最後まで諦めず粘ることで素晴らし成果を残してくれました。

## ◎卒業生の概況

現役生の国公立大合格者数は一〇五で、卒業生数に対する割合は四三・四％となりました。さらに二年連続して東大合格者を出すことができました。

現役生の進学状況としては、四年制大学への進学者が一五九名で、そのうち国公立大学には九〇名が進みました。また、再受験を目指すのは卒業生数の四分の一程であります。

## 全国的に資格取得系学部の人

東京農工大学	7		7
東京理科大学	2	2	4
東洋大学	1	1	2
日本女子大学	5	4	9
日本女子体育大学	12		12
日本体育大学	3		3
法政大学	1		1
星薬科大学		1	1
武蔵野大学	8	2	10
明星大学	2		2
明治大学	1	1	2
明治大学	1	2	3
明治大学	7	7	14
明治大学	4		4
立正大学	1		1
早稲田大学	2	3	5
麻布大学	1		1
鎌倉女子大学	5	5	10
関東学院大学	1		1
新潟薬科大学	1		1
金沢医科大学	1		1
金沢工業大学	1		1
北山学院大学	2		2
佐久長岡大学	2		2
諏訪大学	11		11
清泉女子大学	1		1
長野大学	1		1
松本大学	1	1	2
聖隷クリストファー	1		1
中京大学	3		3
同志社大学	1		1
立命館大学	4	5	9
龍谷大学	2		2
帝塚山大学	2		2
関西外国語大学	1	1	2
近畿大学	1		1
関西外国語大学	2		2
桃山学院大学	1		1
吉備国際大学	1		1
広島国際大学	1		1
立命館アジア太平洋	2		2

# 大学合格状況 (2013.5.1 現在)

卒業生数	国公立大学	準大学	私立大学	外国大学	大学計	公立短大	私立短大	短大計	各種/専修	総計
241	現 105	1	256	0	362	6	6	12	10	384
	浪 26	0	64	0	90	1	1	2	0	92
	計 131	1	320	0	452	7	7	14	10	476

## 国立大学合格者数

大学名	現	過	計
北海道	3	2	5
東北		1	1
茨城	3	1	4
筑波	3		3
群馬	4		4
埼玉	4	1	5
千葉	2	2	4
電気通信	1		1
東京	1	1	2
東京外語	1		1
東京学芸	2		2
横浜国立	3		3
上越	1	1	2
新潟	3	1	4
富山	2	1	3
金沢	3		3
山梨	2	1	3
信州	22	5	27
(人文)	1	1	2
(教育)	4	3	7
(経済)	1	1	2
(理)	2		2
(医)	3		3
(工)	5		5
(繊維)	6		6
岐阜	1	1	2
静岡	4	2	6
名古屋	1		1
愛知	1		1
三重	1		1
奈良	1		1

## 公立短大合格者数

大学名	現	過	計
大月短大		1	1
長野県短大	5		5
静岡県短大	1		1

## 私立大学合格者数

大学名	現	過	計
北海道薬科	2		2
東北薬科	1		1
東北福祉	3		3
国際医療福祉	4	1	5
白鷺	2		2
獨協医科		1	1
群馬バース	2		2
群馬医療福祉	2		2
高崎健康福祉	2		2
女子栄養	1		1
東京国際		1	1
獨協	3	1	4
文教	2	2	4
千葉工	3		3
帝京平成	1		1
青山学院	3	4	7
亜細亜	2		2
跡見学園女子	2		2
桜美林	2		2
大妻女子	2		2
学習院	1	1	2
北里	3		3
杏林	3		3
慶応義塾	1	2	3
工学院	3		3
國學院	3		3
駒澤	6		6
駒澤女子	2		2
芝浦工業	4		4
実践女子	2		2
上智	2		2
昭和	1		1
成蹊	1	1	2
成城	3		3
専修	13	1	14
創価	1		1
大東文化	6	1	7
玉川	1	1	2
中央	19	4	23
津田塾	2		2
帝京	6	1	7
帝京科学	1		1
東海	3		3
東京医療保健	2		2
東京医科	1		1
東京家政	3	3	6
東京家政学院	1		1
東京経済	5		5
東京電機	3	1	4
東京都	2		2

## 公立大学/準大学合格者数

大学名	現	過	計
秋田	1		1
福島	1		1
茨城	1		1
群馬	1		1
高崎	11		11
前橋	1		1
埼玉	1		1
首都大	1	2	3
横浜市立	2	1	3
神奈川	1		1
新潟	2	1	3
新潟	1		1
石川	2		2
都留	1		1
山梨	4		4
長野	2		2
岐阜	1	1	2
静岡	1		1
島根	1		1
新見	1		1
香川	1		1
国立看護	1		1

気が高く、本校でもその傾向が見られ、医療系・教員養成系への割合は進学者全体の四分の一を超えています。

◎キャリア教育と同窓会  
高校卒業後の進路を考えるとき、学ぶこと、働くこと、の意義を考えさせ、自己を見つめさせる取り組みを一年次より積極的に実施しております。その中で同窓会のお力をお借りする場面があります。例えば大学生によ

る推援会や、各方面でご活躍されている同窓生の皆様をお招きした進路講話です。こうした繋がりが生徒においては大変よい刺激や参考になっていきます。

同窓生の皆様の、母校への温かいご理解とご援助に感謝いたすとともに、今後とも変わらぬご支援をお願い申し上げます。

進路指導室 井出豊彦

北高運動班の新人大会シリーズは一段落つきつつあります。ほとんどの班が新チームになって初の公式戦でしたが、多くの班が健闘しました。女子ソフトテニス班(小林・須田ペア県大会優勝)、女子ハンドボール班(東信大会優勝・県大会準優勝)、男子バスケットボール班(東信大会優勝)、バドミントン班男子(東信大会優勝)、野球班(県大会進出)などが好成績を収めています。生徒たちは文武両面で「野高健児の意気」を見せてくれています。

会員のみなさまには『岳南会ニュース』に目を通していただき、岳南会と野沢北高校にさらなるご支援をいただければ幸いです。

## 編集後記

